



むかい

学校教育目標

- ・かしこく ・やさしく
- ・たくましく ・なかよく

「 行為の意味 」

校長 川添 倫義

12月24日、2学期の終業式に、「サンタクロースのプレゼントは、他の人を大切にしようとする『優しい心』である」と子どもたちに伝えました。また、「新しい年を迎え、1月7日の3学期の始業式に、元気な姿を見せてほしいです」とも伝えました。子どもたちは、年が明けた元日に、2022年（令和4年）は、どんな年にしようと思ったでしょうか。

本日の始業式では、イギリスのことわざをもとに、「自分に対して正直であってほしい」と話しました。「やろうと思ったことは途中でくじけずにやり続けること」「困ったなと思った時は誰かに相談すること」それは、「やろうと思ったのに人のせいにしてやらなかったり、困ったなと思った時に無理をしすぎたりすることは、『正直』ではない。」と伝えました。

本校の教育目標は「かしこく（知）・やさしく（徳）・たくましく（体）・なかよく（コミュニケーション）」です。その目標に向けた学校教育のキーワードを「自立」としています。1学期・2学期と教育活動を進めてまいりました。「3学期は一年のまとめの学期です。」と子どもたちによく伝えますが、教職員にとっても同様です。児童及び児童と身近に関わる保護者の方・地域の方・教職員それぞれの立場で振り返っていただいた「学校評価」を真摯に受け止め、良い点はさらに向上させていくべく、また、改善していく点はどのように改善していくかを全教職員で検討して参ります。そして、児童が「自立」した形での成長として具現化していけるように、教育環境を整え、学習面・生活面の両面でアプローチして参ります。

元さいたま市の副教育長である宮沢新樹氏のお父様である詩人宮沢章二氏は、代表作の一つ「行為の意味」で次のように詠われています。

.....

あたたかい心が あたたかい行為になり

やさしい思いが やさしい行為になるとき

〈心〉も 〈思い〉も 初めて美しく生きる

.....

「自立」を「行為」として表せる人としての成長をと思います。